

全城制覇して目指せ近江八幡統一！

年 月 日 統一

※JR近江八幡駅へは、京都駅から新快速約40分
※JR安土駅へは各駅停車をご利用下さい

比高150m



自然地形を活かした堀切 & 土塁

北之庄城

年 月 日 攻城

●城主●
不明



大堀切の脇には斜面下まで伸びた横堀。二重三重に施された防御構造は迫力満点だ。八幡山城とは峰続きで、支城として連携していたのだろう。南側の大堀切、尾根を使った天然土塁のような尾根筋など、天然の地形を活かした構造。水の手の七ツ池は縄張図には六つなのが謎。●八幡山ロープウェー山頂駅から徒歩35分／JR近江八幡駅からバスで10分、ヴォーリス記念病院前下車。徒歩5分のヴォーリス老健センター裏の登山口から徒歩30分

(左) 南側の大堀切 & 土橋 (右) 大堀切から続く横堀 (右上) 七ツ池のひとつ

●城主●
豊臣秀次 (1568~1595)

比高180m



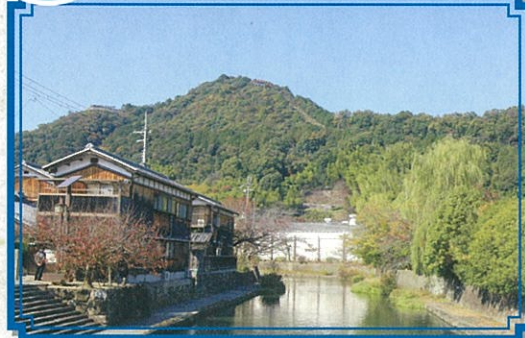
天下人の後継・豊臣秀次の本拠

八幡山城

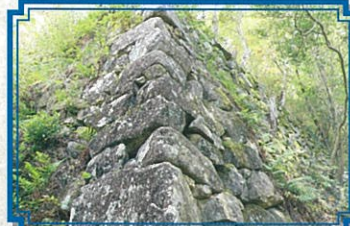
年 月 日 攻城



山麓にある
館跡の
高石垣も
ご覧あれ



(左上) 八幡堀と八幡山城 (中左) 北の丸側面の石垣 (中右) 二の丸脇の分岐 (下) 西の丸からの眺望。中央の山は水茎岡山城



豊臣秀吉の甥・秀次が1583(天正13)年、弱冠18歳にして築城。城下の一望できる眺望は戦も意識して

のもの。各所を石垣で固めており、出丸の石垣は城下からも見える。秀次は秀吉の養子になり関白を継いだ、天下人の後継者候補。だが秀頼誕生で後継者争いに敗れ、1595(文禄4)年に自害。八幡山城も10年余で廃城となった。現在は秀次を弔う瑞龍寺が立つ。●JR近江八幡駅からバスで10分、徒歩5分、八幡山ロープウェーで4分

比高100m

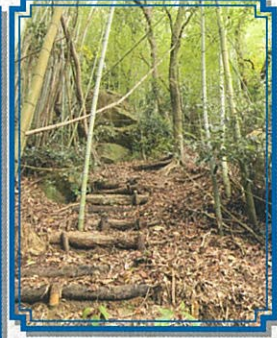
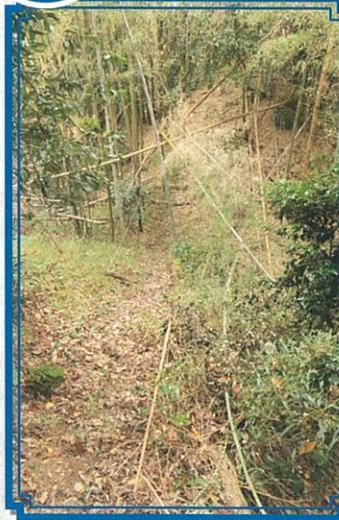


足利将軍も匿った湖上の「浮き城」

水茎岡山城

年 月 日 攻城

●城主●
九里氏・伊庭氏



近江の有力者だった九里氏や伊庭氏が戦国時代に築いたと伝わる。現在の城跡は陸続きだが、当時は城の建つ山の周囲を湖が囲み、さながら「浮き城」の様相だった。京を追われた室町幕府11代将軍・足利義澄が逃げ込んだのもこの城。岡山の山頂一帯には、度肝を抜く落差の大堀切をはじめ、強固な防御力を誇る遺構が確認できる。●JR近江八幡駅からバスで21分、元水茎下車。徒歩20分の登山口から徒歩15分

(左) 場内最大の大堀切 (右上) 城域東端の急峻な道 (右下) 城域中央部の堀切

比高105m



鉄壁の防衛遺構を抜けて天主へ

安土城

年 月 日 攻城

天主台からの
絶景が待って
おるぞ



●城主●
織田信長 (1534~1582)



やばり
籠城すべ
き
だ
つ
た
か
…

●城主●
織田信長 (1534~1582)

安土城考古博物館

観音正寺

安土城天主 信長の館

安土城郭資料館

上出

西生来町

光明寺前

ひらた

むさ

六枚橋

岩倉

西川

弓削

日野川

西横関

東川町

岩倉

西川

弓削

日野川

西横関

東川町

岩倉

西川

弓削

日野川

西横関

東川町

岩倉

西川

弓削

日野川

西横関

東川町

岩倉

西川

弓削

日野川

西横関

東川町

岩倉

西川

弓削



勝家には
た
ら
な
い
わ
ら
れ
た
フ
シ
イ

比高120m

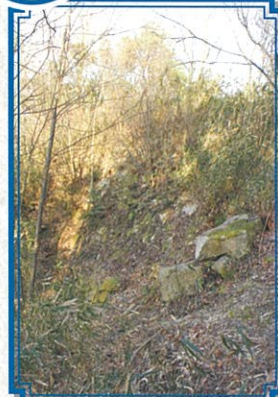


鬼柴田が瓶を割るも井戸があった

長光寺城

年 月 日 攻城

●城主●
佐々木六角氏・柴田勝家



(左) 城内最大の石垣 (中) 大堀切 & 土橋 (右) 井戸の石積

瓶を自ら割り、背水の陣で攻め返し勝利を得たという逸話によるもの。ただし城内には井戸があり、今もその遺構が残っている。土橋付きの大堀切が最大の見どころ。●近江鉄道武佐駅から徒歩20分。日吉神社から徒歩15分

城のある長光寺山は別名「瓶割山(かめわりやま)」。1570(元亀元年)の長光寺城の戦いで佐々木六角軍に包囲され籠城していた織田信長家臣・柴田勝家が、残りわずかな水



(左上) 室町時代作と伝わる仏足石 (左下) 天主の礎石 (中) 食通い虎口構造の黒金門 (右) 織田信長公本廟

山麓の一直線の大手道が有名だが、城好きなら山まで足を運びたい。幾度も食い違う黒金門、高さ2~3mはある天主台の高石垣など戦を意識した遺構が続く。城内には秀吉建立の織田信長公本廟も。天主は金、朱、青、白と絢爛豪華に彩られていたが、明智光秀の乱に伴い炎上して焼失。居並ぶ礎石と眺望だけが往時を偲ばせる。●JR安土駅から徒歩25分。天主まで徒歩30分

比高325m

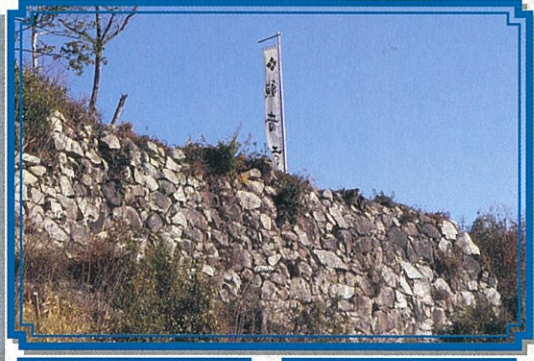
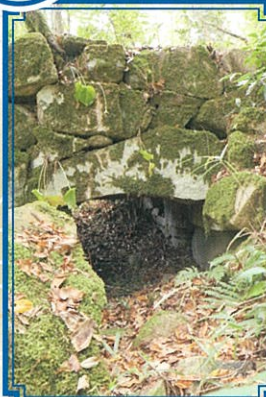


巨大山城にめくるめく石造遺構群

観音寺城

年 月 日 攻城

●城主●
佐々木六角氏



(左) 伝木村丸の埋門 (右上) 大石垣 (左下) 一方の端のみ揃う不思議な二段石垣 (右下) 伝平井丸の虎口

近江守護・佐々木六角氏の居城は戦国時代最大級の規模。応仁の乱では三度攻められいずれも撃退。織田軍との観音寺城の戦いでは、六角義賢・義治親子は戦わず逃亡。遺構は広大で、各曲輪にはそれぞれ个性的

な土塁や石垣が残る。大石段や大夫井戸、埋門、微妙にズレた二段石垣など、個性あふれる遺構に事欠かない。●JR安土駅から車で15分(林道600円)。駐車場から観音正寺まで徒歩15分、伝本丸まで徒歩25分

霸王・信長の栄華ここにあり——安土城
 天下人の後継者ここにあり——八幡山城
 迫力の遺構が残る天然の要害——北之庄城

堅城を自らの足で攻略せよ！
近江八幡
城取り地図帖

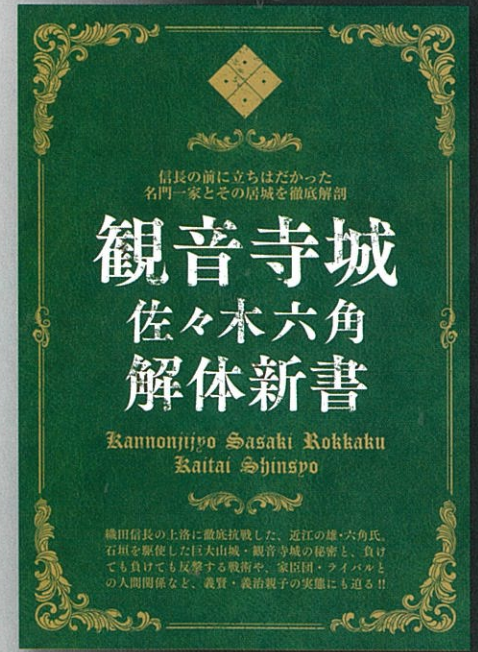
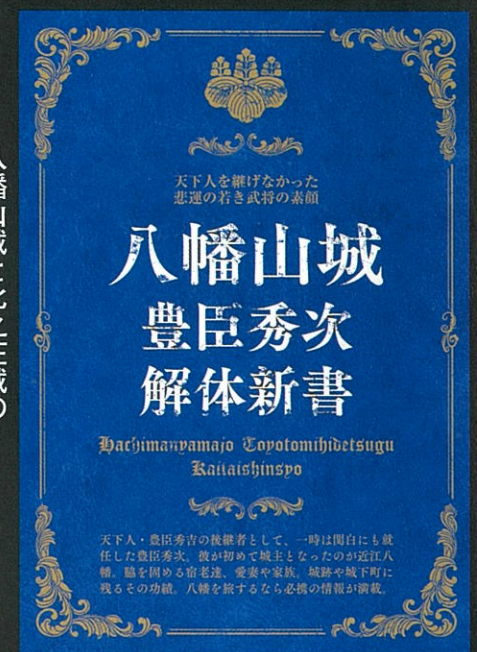
敗れし將軍ここに亡命せり——水荃岡山城
 名家の名に恥じぬ巨大山城——観音寺城
 絶体絶命から奇跡の逆転勝利——長光寺城

近江八幡で城巡りをするなら必携!!

『解体新書』シリーズ

あの武将の意外なキャラもわかる
 現地歩きに便利なイラスト縄張図!

ライバルや親族の人物相関図も! 周辺の関連史跡や観光情報も
 『八幡山城豊臣秀次解体新書』
 (A5判/オールカラー/16ページ)



安土城と観音寺城の
 イラスト縄張図を収録
 『織田信長解体新書』
 (A5判/オールカラー/16ページ)

<主な販売場所(近江八幡市内)>
 安土城郭資料館、安土駅観光案内所、
 近江八幡駅北口観光案内所、白雲館
 ※詳細は要問合せ
 <問合せ先>
 ●安土駅観光案内所 ☎0748-46-4234
 ●近江八幡駅北口観光案内所 ☎0748-33-6061
 ※いずれも定休日は月曜(4・5・10・11月は無休)、祝日の翌日、年末年始

